

G.  
taste



株式会社 ジー・テイスト

第51期中間事業報告書

平成21年4月1日～平成21年9月30日

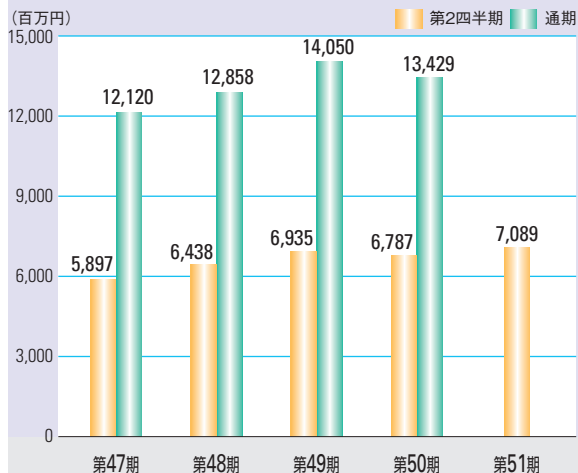
What's your Vision?

**NEXT  
Evolution**

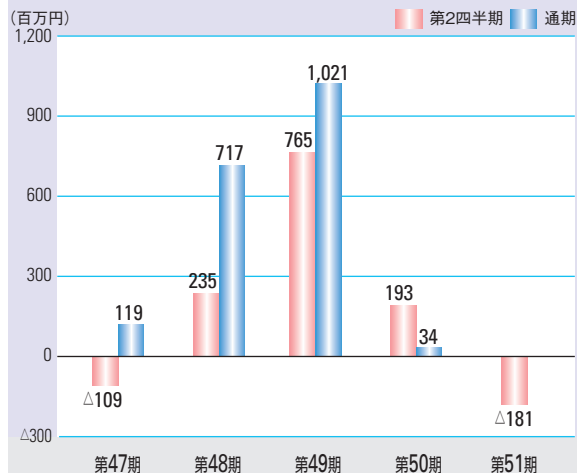
G.communication grp.

# 財務ハイライト

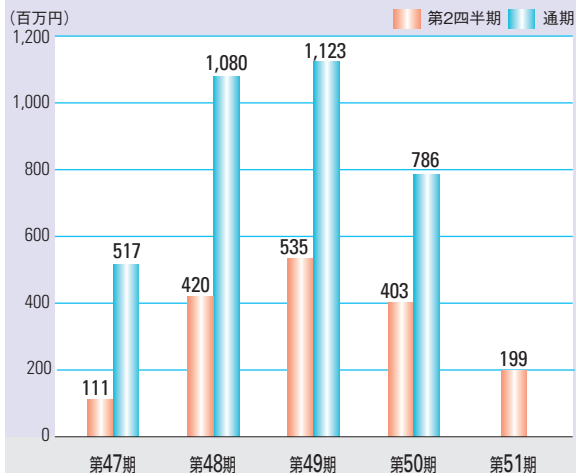
## 売上高



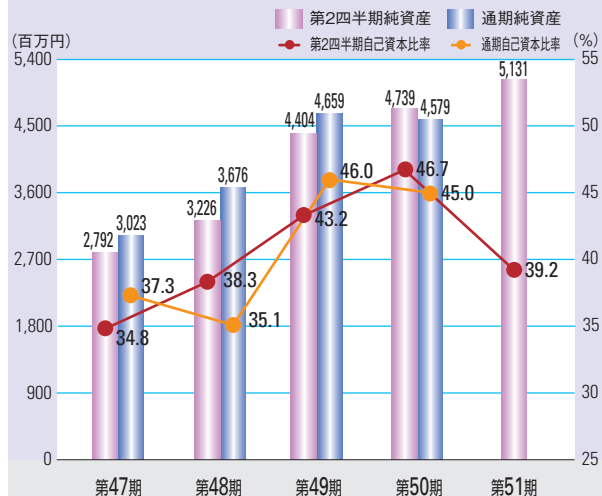
## 純利益



## 経常利益



## 純資産・自己資本比率





代表取締役社長

## 稲吉 史 泰

手頃な価格でおいしい食事を提供し、快適な食生活を楽しんでもらいたい。日本の味覚を、いつでも、気軽に楽しめるようにしたい――。

創業以来40余年、変わることなく抱き続けて参りました。

「株式会社ジー・テイスト」は、食のバイオニア企業として、21世紀の豊かな食文化の創造に貢献して参ります。

## ■ 経営成績

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、金融危機が実体経済に引き続き影響を及ぼす中、緊急経済対策等の景気刺激策の効果で生産、輸出等に回復の兆しがみられたものの、企業の設備投資の抑制、雇用情勢の悪化等の景況感を受け個人消費は低調に推移いたしました。外食業界においては、一部の業態を除き総じて客数・客単価共に前年を下回る推移となっております。

このような環境下、当第2四半期累計期間においては、相対的にリスクの高い新規出店は教育部門3店舗のみとする一方、寿司業態店舗8店舗、居酒屋業態4店舗を改装、居酒屋業態等5店舗は好調業態への業態転換を行い収益力の回復に努めました。さらに、不採算店舗につきましては3店舗を閉店いたしました。

また、平成21年8月1日に主に関東を営業エリアとする株式会社グローバルアクトを吸収合併したことにより店舗数を272店（当第2四半期会計期間末：前年同期比91店増）となり、業容の拡大を図りながら本社機能の統合による間接コストの低減化を図りました。しかしながら、低調な個人消費を背景に来店客数が減少し、既存店の売上高が前年同期比14.3%減少し、合併効果により前年同期比で増収になったものの、コストの増加も伴い対売上比率でも大幅に費用が増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は7,089百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業利益は114百万円（前年同四半期比62.9%減）、経常利益199百万円（前年同四半期比50.5%減）、合併時の抱合せ株式消滅差損等特別損失367百万円を計上したことから四半期純損失181百万円（前年同四半期は193百万円の純利益）となりました。

# 財務諸表

## ■ 四半期貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

区 分	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産	976	1,700
現金及び預金	131	969
受取手形及び売掛金	135	55
商品	30	17
原材料及び貯蔵品	147	98
その他	533	562
貸倒引当金	△ 1	△ 2
固定資産	12,120	8,471
有形固定資産	5,829	2,985
建物（純額）	3,363	1,914
土地	1,929	742
その他（純額）	536	328
無形固定資産	1,929	126
投資その他の資産	4,362	5,359
敷金及び保証金	3,999	1,927
その他	375	3,447
貸倒引当金	△ 12	△ 15
資産合計	13,097	10,172

(単位：百万円)

区 分	当第2四半期会計期間末 (平成21年9月30日)	前事業年度末 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債	3,797	3,044
買掛金	498	421
短期借入金	2,045	1,578
未払法人税等	75	207
引当金	30	47
その他	1,147	789
固定負債	4,168	2,547
社債	120	—
新株予約権付社債	1,635	—
長期借入金	1,629	1,909
退職給付引当金	89	101
債務保証損失引当金	20	—
その他	673	536
負債合計	7,966	5,592
<b>純資産の部</b>		
株主資本	5,131	4,580
資本金	904	897
資本剰余金	1,795	960
利益剰余金	2,431	2,724
自己株式	△ 0	△ 2
評価・換算差額等	△ 0	△ 0
その他有価証券評価差額金	△ 0	△ 0
純資産合計	5,131	4,579
負債純資産合計	13,097	10,172

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

(注) 記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 四半期損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

区 分	（単位：百万円）	
	前第2四半期会計期間 （自平成20年7月1日 至平成20年9月30日）	当第2四半期会計期間 （自平成21年7月1日 至平成21年9月30日）
売上高	3,500	4,004
売上原価	1,265	1,384
売上総利益	2,235	2,620
販売費及び一般管理費	2,037	2,584
営業利益	197	36
営業外収益	88	124
営業外費用	38	82
経常利益	247	78
特別利益	3	15
特別損失	2	335
税引前四半期純利益又は純損失（△）	249	△ 241
法人税、住民税及び事業税	108	△ 25
法人税等調整額	8	1
四半期純利益又は純損失（△）	132	△ 217

（注）記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

（単位：百万円）

区 分	（単位：百万円）	
	前第2四半期累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）
売上高	6,787	7,089
売上原価	2,413	2,530
売上総利益	4,373	4,558
販売費及び一般管理費	4,066	4,444
営業利益	307	114
営業外収益	176	212
営業外費用	80	126
経常利益	403	199
特別利益	5	17
特別損失	2	367
税引前四半期純利益又は純損失（△）	405	△ 149
法人税、住民税及び事業税	166	36
法人税等調整額	45	△ 5
四半期純利益又は純損失（△）	193	△ 181

（注）記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 四半期キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

区 分	（単位：百万円）	
	前第2四半期累計期間 （自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）	当第2四半期累計期間 （自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 309	△ 251
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 210	△ 768
財務活動によるキャッシュ・フロー	375	83
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 144	△ 936
現金及び現金同等物の期首残高	460	969
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	98
現金及び現金同等物の四半期末残高	315	131

（注）記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

## 当社の主な業態についてご紹介します

—— 当社は回転寿司、居酒屋並びに教育事業を通じて、お客様、フランチャイズのオーナー様、取引先の方々、地域の人々、そして従業員にいたる当社を支え取り巻く人々との共存共栄の実現を目指します。——



「美味しいお寿司を手頃な価格で楽しんでいただきたい」

をモットーに、創業から42年、一皿一皿心を込めて握っ

ております。メニューは一皿80円（税込84円）より、定

番メニューのほかにも季節限定商品やオリジナルメニューなどバラエティー豊かな商品をご提供しており、多くのお客様より高いご支持をいただいております。また、お持ち帰りメニューも充実、一部の店舗では宅配サービスも行なっております。



「とりあえず吾平」はあらゆる年代の方にお楽しみいただける和風ダイニングレストランです。100品目以上のフードと100種類以上のドリンクの多彩な商品をご用意してお

り、安心価格でスピーディーにご提供しております。また店内は、木のぬくもりに包まれた温かな雰囲気のかつろげる空間で、吾平自慢のメニューをお楽しみいただけます。





「ちゃんこ江戸沢」は家庭ではマネできない秘伝のゴク旨スープを5種類揃えており、相撲部屋直伝のレシピに独自の改良を加えた究極のスープが自慢です。また、具材も厳

選したものを取り揃えており、新鮮かつ安全な野菜、鶏肉など妥協を許さない品々が『江戸沢』ならではのちゃんこのおいしさを生み出しています。また、健康でヘルシー、女性のお客様からも高いご支持をいただいております。店内は、大小の個室を完備しておりますので、用途や人数に応じてご利用いただけます。



“アントニオ猪木”氏をメインキャラクターにした「アントニオ猪木酒場」はご来店される皆様を元気にしてくれる居酒屋タイプのテーマレストランです。店内は燃える闘魂

のテーマソングと共に、常時迫力満点のプロレス映像が流されております。メニューはプロレスラーをイメージしたボリュームたっぷりの料理をご提供しており、また、ここでしか買えないアントニオ猪木ブランドのグッズやお酒など、オフィシャル店ならではの限定商品をご用意しております。



# ジンギスカン ヤマダモンゴル

昭和初期にラム肉の旨さを北海道から全国に広めた実在の人物“山田喜平”氏、ジンギスカン発祥の地とされる雄大な自然を持つモンゴル地方、その名称をとってお店の名前を「ヤマダモンゴル」といたしました。「ヤマダモンゴル」はジンギスカンと火鍋をメインにした業態です。どこか懐かしい昭和の香り漂うレトロな雰囲気の中で、健康にも効果があるといわれる生ラム肉をご賞味いただけます。



「えん屋」は風情あるくつろぎの空間で、おいしい旬魚刺身や創作和食をこだわりのお酒とともに楽しんでいただけるお店です。魚・本格焼酎・地酒・ワイン好きにたまらないと人気を博しております。自慢の新鮮な肴と最高のお酒をご堪能いただけます。また店内は、高級感が漂う和風モダンなお座敷個室タイプをご用意しております。



## 海鮮問屋

# 地魚屋

「地魚屋」は日本全国から探し求めた旬の食材の特徴を最大限に活かしたお店です。特に鮮魚には力を入れており、季節ごとの旬魚を使用した「地魚屋名物大皿盛り」が人気を博しており、その味と豪華さはお客様より大変ご満足をいただいております。また、広々とした店内には、人数に合わせてご利用できる様々なタイプの個室をご用意しております。





### ■株式会社グローバルアクトと合併

平成21年8月1日、株式会社グローバルアクトと合併いたしました。この結果、当社の店舗数は直営272店舗、FC129店舗と規模が大幅に拡大したほか、従来の体制と比較すると、両社の人的資源と経営資源の相互活用、本部コストの共通費用の圧縮など、様々な面での効率化が可能となりました。今後このようなメリットを活かし、以前に増して質の高いサービスをお客様に提供し、当社の企業価値を高めて参ります。

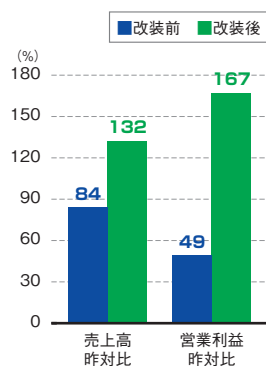
### ■平禄寿司 海外2号店「バンコク・サイアム店」オープン

平成21年8月20日に平禄寿司の海外2号店が、タイ国バンコクのサイアムスクエア・ビルにランド・オープンいたしました。同店は、バンコク市内でもサイアム地区という中心街に同月、新たに竣工したITビル「サイアムスクエア・デジタルゲートウェイ」内に位置し、店舗へのアクセスはBTSサイアム駅（バンコクの高架電車が乗り入れ）から直接アプローチできるようになっております。8月のオープン以来、1号店の「セントラルワールドプラザ店」同様、順調に推移しております。

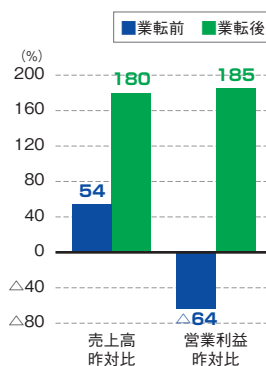


## ■既存店舗のリニューアル、業態転換の促進

店舗改装や業態転換等の設備投資及び財務体質の改善を主な目的として、16億50百万円の転換社債型新株予約権付社債を平成21年8月31日に発行いたしました。当社債発行により調達された資金については、築10年以上の既存店舗を対象にリニューアル、業績の好調な業態への転換等の設備投資資金として充当し、売上高の拡大、営業利益率の向上及び財務体質の改善、安定化が見込めます。



改装事例（仙台平禄仙台本店）



業態転換事例（仙台平禄山形城西店→とりあえず吾平山形城西店）



## ■当社株式 貸借銘柄に選定

当社株式は、ジャスダック証券取引所から平成21年9月24日、貸借銘柄に選定され平成21年10月1日より取引が開始されております。貸借銘柄の選定は、当社株式の流動性及び需給関係の向上により公正な価格形成に資するものと考えております。

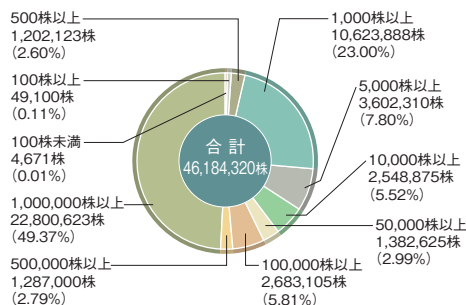
# 株式の状況／会社情報

## 株式の状況 (平成21年9月30日現在)

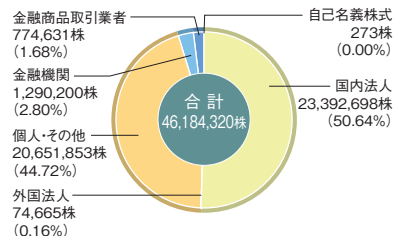
発行可能株式総数…………… 90,000,000 株  
 発行済株式の総数…………… 46,184,320 株  
 株主数…………… 10,403 名  
 大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
(株)ジー・コミュニケーション	21,475,823	46.50
ジー・テイスト取引先持株会	1,324,800	2.87
江川春延	718,000	1.55
江川進興	569,000	1.23
(株)七十七銀行	324,000	0.70
三井住友海上火災保険(株)	252,000	0.55
東金次	240,000	0.52
マネックス証券(株)	238,419	0.52
(株)SBI証券	234,600	0.51
日本証券金融(株)	179,100	0.39

### 所有株式数別株式構成比率



### 所有者別株式構成比率



## 会社概要 (平成21年9月30日現在)

商号 株式会社ジー・テイスト  
 会社設立日 昭和34年11月25日  
 資本金 904,628千円  
 事業内容 1. 回転寿司店の経営  
 2. 居酒屋店の経営  
 3. 各種教室の経営  
 4. 関連商品の販売

## 役員

代表取締役社長	稲倉川伊扇	吉本上藤	史勝一雄正	泰正郎
代表取締役副社長	太本平山	田橋野本	紀佳大晴	信篤行純
常務取締役	星佐梶	藤浦	加章	介夫
取締役				子史
取締役				
取締役				
取締役				
取締役				
取締役				
監査役				
監査役				

## ホームページのご案内



ホームページ▼  
<http://www.g-taste.co.jp/>  
 当社のホームページでは、第51期中間事業報告書ではお伝えしきれない、最新のトピックス、業態ごとの店舗情報、IR情報や今後の戦略など、様々な情報が掲載されています。是非、一度ご覧下さい。

## ■ 株主メモ

---

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 3月31日

配当金の基準日 期末配当金 毎年3月31日

その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡下さい。

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関 大阪市中央区北浜四丁目5番33号  
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 東京都中央区八重洲二丁目3番1号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒183-8701  
東京都府中市日鋼町1番10号  
住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話照会先 ☎ 0120-176-417

ホームページアドレス <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 下記当社ホームページに掲載いたします。  
<http://www.g-taste.co.jp>

上場証券取引所 ジャスダック証券取引所

---

### 株式会社ジー・テイスト

〒984-0042

仙台市若林区大和町5-33-18

TEL: (022) 237-5566 FAX: (022) 237-5570

ホームページアドレス <http://www.g-taste.co.jp>

# G.taste